



党・市福祉対策部長

出町ゆかり

府政・市政へ願い届けます

大阪府議会議員

宮原たけし



宮原たけしが、府議会ではじめて取り上げてきた主なもの

1990年代前半

●環境基本条例に環境権を明記させたこと。

●りんくうタウン事業の見直し（今日まで約4000億円の損失を出す）

1990年代後半

●大型開発より、くらし・福祉・生活密着型公共事業を。

●老人医療無料化制度守れ。

●関西空港2期工事の中止。

●淀川上流などの、水道水用ダムの中止と府卸売り水道料金値下げ（2回）。
●ノック知事のセクハラ

●ラや大阪府の不祥事の追及。

2000年代から今日まで

●正規雇用の拡大、2013年からはブラック企業対策や最低賃金引き上げ。

●三島救命救急センターへの府補助削減ストップの署名運動。

●子ども・障がい者・1人親医療費補助制度を守る。

●子どもの貧困の連鎖と高校教育（大阪の中退や部活動などのデータは本にもなりました）。
●1年間雇用の講師教

員を正規の教員に。

●長周期地震動（長く、ゆっくり揺れる）など地震対策。

●地震に弱いWTC買い取り反対。

●政務活動費問題など政治と金を追及。議員の給料カット、政務活動費のホームページでの公開。
●セクハラやパワハラで外部相談窓口設置。女性や子どもを性犯罪から守る。

●維新の会の政治と全面的に対決、福祉・文化・河川改修などで成果も。



出町ゆかりが市政へ届けたいこと

◎介護保険制度使いたくても利用料が払えないのがまんしている。↓利用料の減免制度などが必要。

◎要支援などの地方自治体への丸投げ、利用者や介護者の思いが活かされる内容に。

◎市バスの無料パスは守ってほしい。↓引き続き守り継続させるために。

◎樫田地域、バス停まで遠いのでせめてワンボックスでもいいから近くまで通してほしい。↓

●樫田地域の地域づくりを住民のみならずといっしょに。

●高齢者の一人暮らし、老々介護の大変さ、安心して暮らしやすい街づくりを

◎派遣で働く若者。病気で失職。↓正規雇用拡大と最低賃金引き上げ、ブラック企業対策を

◎障がい児の放課後、学童保育をつくらしてほしい



3月・4月の法律相談

(弁護士が相談をお受けします)

・場所

宮原たけし府会議員事務所

・電話

675-5290

・事前に予約が必要です。まず電話してください。



高齢者が元気で安心して暮らせる 高槻市を！

市バスを守り

敬老パスの継続を

維新の会の議員が市バスの民営化、敬老パスの検討を言っています。敬老パスについては10年前にも廃止の動きがあり、市議会ではわずかに一票差で継続を守ることができた経過があります。

この敬老パスについて昨年の12月議会です日本共産党の中村れい子市議が質問しました。「名古屋市では、補助額の2・5倍の経済効果があると検証の結果がでている。高槻市で

た。市バスができて61年、敬老パスは43年になります。民営化され

ると赤字路線はますます縮小され、敬老パスも廃止される可能性があります。私も市バスや敬老パスがこれからも継続されるようにがんばりたいと思います。

最低賃金の大幅アップで

くらし応援を！

現在、大阪府の最低賃金は1時間838円。一日8時間、月25日働いても167600円です。

これから家賃や国民健康保険料、年金などを差し引くと、まともな生活はできません。非正規で働く人が2100万人、年収200万円以下が

1200万人と言われています。若者の非正規雇用、女性のパートが圧倒的です。これでは結婚もできない、子育ては到底無理です。2つも3つもかけもちで仕事をしているシングルマザーもいます。

どうしても最低賃金の引き上げが必要で

す。中小企業には国が補助をしても最低賃金を上げるように求めます。大きな目であれば、企業にとっても働く人の収入が増えることは経済効果があります。

最低賃金引き上げの署名活動もしています。わたしも協力したいと思っています。



宝の議席を何としても守る！ 宮原事務所びらきに200人参加



2月21日(土)天気にも恵まれ、暖かい日でした。200人を超える人の参加で事務所びらきが行われました。

シンボルカラーはオレンジ、春をよぶオレンジの色です。
高槻・島本日本共産

党後援会会長の松本弁護士、障がい者運動をされている方、高槻民主商工会会長の増田さんからそれぞれあいさつと決意が述べられました。

中村れい子市会議員からは、樫田地域の残土問題で宮原たけし府会議員が果たした役割、維新の党の大阪都構想、住民投票が憲法を守るかどうかの問題になっていると話されました。

宮原たけし府会議員は「全国でも最低だった大阪府の子ども医療費助成の引き上げが実

現され、高槻と島本町への大阪府の補助が増えます。松井知事から医療費助成引き上げの答弁を引き出したのは私です。」などの実績が語られました。また、「私学に通っている子どもでも、経済的な理由で修学旅行に行けない生徒がいる。その一方で、大阪都構想で無駄な大型開発を進めようとしている。こんな政治をたださないといけない。そのために全力で頑張る。」と決意表明しました。

参加された支援者のみなさんからは、「宮

原さんが今まで、府民・市民のためにしてきたことがよくわかりました。」「大阪都構想は高槻にも大きな影響がある。反対しないと。」「憲法9条は絶対に守りたい」「定数が減る中、本心に厳しい選挙、何としても再選を」など、力強い言葉が語られました。



こんにちは
出町ゆかりです

2015年 3月号
No.52

日本共産党高槻・島本地区委員会市民福祉部長 出町ゆかり
高槻市南芥川町8-1 072-655-8513

